

健診の種類	1. 一般健診	健康保険被 保険者証の 保険者番号	
	2. 一般健診 及び付加健診		

全国健康保険協会管掌健康保険

生活習慣病予防健診結果通知票
(特定健康診査)

見本

1 / 4

[本人用]

(フリガナ)	生年月日	年	月	日生	健康保険 の記号		事業所名	事業所 所在地	健診年月日
氏名	性別	1. 男	2. 女	年齢	歳	被保険者 の番号			年 月 日

指導 区分	項目	検査結果		
診 察 等	身長・体重	cm	kg	
	標準体重・BMI	kg	kg/m ²	
	腹囲	実測	cm	
		自己測定	cm	
		自己申告	cm	
		内臓脂肪面積	cm ²	
	既往歴	1. 特記事項なし 2. 特記事項あり		
	服薬歴	血压	1. 服薬あり	薬剤名
			2. 服薬なし	服薬理由
		血糖	1. 服薬あり	薬剤名
			2. 服薬なし	服薬理由
		脂質	1. 服薬あり	薬剤名
			2. 服薬なし	服薬理由
	喫煙歴	1. 喫煙歴あり 2. 喫煙歴なし		
	自覚症状	1. 特記事項なし 2. 特記事項あり		
	他覚症状	1. 特記事項なし 2. 特記事項あり		
	胸部・腹部	所見		
	視力	右	裸眼	矯正
左		裸眼	矯正	
聴力	右	1. 所見なし	1. 所見なし	
		2. 所見あり	2. 所見あり	
	左	1. 所見なし	1. 所見なし	
		2. 所見あり	2. 所見あり	

指導 区分	項目	検査結果	
血 圧	最高血压 (収縮期血压)	1回目	mmHg
		2回目	mmHg
		その他	mmHg
	最低血压 (拡張期血压)	1回目	mmHg
		2回目	mmHg
		その他	mmHg
採血時間(食後)	1. 食後10時間未満		
	2. 食後10時間以上		
	3. 食後3.5時間以上10時間未満		
	4. 食後3.5時間未満		
脂 質	総コレステロール	mg/dl	
	中性脂肪(トリグリセリド)	可視吸光度法	mg/dl
		紫外吸光度法	mg/dl
		その他	mg/dl
	HDL-コレステロール	可視吸光度法	mg/dl
		紫外吸光度法	mg/dl
		その他	mg/dl
	LDL-コレステロール	可視吸光度法	mg/dl
		紫外吸光度法	mg/dl
		計算法	mg/dl
Non-HDLコレステロール	mg/dl		
肝 機 能 等	GOT(AST)	紫外吸光度法	U/l
		その他	U/l
	GPT(ALT)	紫外吸光度法	U/l
		その他	U/l
	γ-GTP(γ-GT)	可視吸光度法	U/l
	その他	U/l	
	ALP	I U	KAU
	総蛋白	*	g/dl
	アルブミン	*	g/dl
	総ビリルビン	*	mg/dl
LDH	*	I U	
アミラーゼ	*	I U	
		SOU	

*印は、40歳または50歳の方に対する付加健診でのみ実施される検査項目です。

指導 区分	項目	検査結果	
血 糖	空腹時血糖	電位差法	mg/dl
		可視吸光度法	mg/dl
		紫外吸光度法	mg/dl
	随時血糖	その他	mg/dl
		電位差法	mg/dl
		可視吸光度法	mg/dl
		紫外吸光度法	mg/dl
	その他	その他	mg/dl
		ヘモグロビンA1c (NGSP値)	%
		HPLC	%
	尿酸	酵素法	%
		その他	%
尿酸	尿酸	試験紙法(機械読み取り [- ± 1+ 2+ 3+以上])	
		試験紙法(目視法) [- ± 1+ 2+ 3+以上]	

- ※ 指導区分
- この検査の範囲では異常ありません。
 - わずかに基準範囲をはずれていますが、日常生活に差し支えありません。
 - 日常生活に注意を要し、経過の観察を必要とします。
 - 治療を必要とします。
 - 精密検査を必要とします。
 - 治療中

病院 名称

診療所 所在地

電話

医師名

Ⓜ

○この通知票は、あなたの健康のための大切な記録ですから、紛失ないように保管して下さい。

○この次に健診を受けるときは、必ずこの通知票をご持参下さい。

○この健診結果は、受診者自身の今後の健診・治療及び保健師等による保健指導(特定保健指導含む)・健康相談を受けるとき並びに特定の個人が識別されることがない方法で統計・調査研究を実施するときに限り使われます。

健康診断を機に生活習慣を振り返りましょう

健診は、ご自身の身体の状態を確認できる年に1度の機会です。結果を確認し、精密検査が必要な場合は早めに医療機関で受診しましょう。

全国健康保険協会では、健康診断の結果、メタボリックシンドロームのリスク数に応じて、生活習慣病発症のリスクが高い方を対象に無料で特定保健指導を行っています。対象になった方には事業所へ訪問し、食事や運動などご本人の話をお聞きしながら保健師・管理栄養士が専門的な立場から健康づくりをサポートしています。また、健診機関で保健指導を受けられる場合もあります。

健診受診率や特定保健指導実施率が各都道府県支部の保険料に影響する場合がありますので、積極的に生活習慣病予防健診を受診していただき、健診結果等から特定保健指導の対象と判定された方は、ぜひ特定保健指導もご利用願います。

詳しくは、各都道府県の全国健康保険協会支部へお問い合わせください。

●お問い合わせ先

協会支部名	電話番号
北海道	011-726-0352
青森	017-721-2723
岩手	019-604-9089
宮城	022-714-6854
秋田	018-883-1893
山形	023-629-7235
福島	024-523-3919
茨城	029-303-1584
栃木	028-616-1695
群馬	027-219-2104
埼玉	048-658-5915
千葉	043-308-0525
東京都	03-6853-6599
神奈川県	045-339-5565
新潟	025-242-0264
富山	076-431-5273
石川	076-264-7204
福井	0776-27-8304
山梨	055-220-7754
長野	026-238-1253
岐阜	058-255-5159
静岡県	054-275-6605
愛知県	052-856-1490
三重	059-225-3315

協会支部名	電話番号
滋賀	077-522-1113
京都	075-256-8635
大阪	06-7711-4300
兵庫	078-252-8705
奈良	0742-30-3706
和歌山	073-435-0224
鳥取	0857-25-0054
島根	0852-59-5204
岡山	086-803-5784
広島	082-568-1032
山口	083-974-1501
徳島	088-602-0264
香川	087-811-0574
愛媛	089-947-2119
高知	088-820-6020
福岡	092-283-7621
佐賀	0952-27-0615
長崎	095-829-5002
熊本	096-340-0264
大分	097-573-6642
宮崎	0985-35-5364
鹿児島	099-219-1735
沖縄	098-951-2011

※移転等により電話番号が最新の情報となっていない場合があります。
その場合は、全国健康保険協会ホームページより、電話番号をご確認ください。

全国健康保険協会

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

健診の種類	1. 一般健診	健康保険被 保険者証の 保険者番号	
	2. 一般健診 及び付加健診		

全国健康保険協会管掌健康保険

生活習慣病予防健診結果通知票
(特定健康診査)

見本

2 / 4

[本人用]

(フリガナ)	生年月日	年	月	日生	健康保険 の記号	事業所名	事業所 所在地	健診年月日
氏名	性別	1. 男	2. 女	年齢	歳	被保険者 の番号		年 月 日

指導 区分	項 目	検 査 結 果	
尿 一 般 ・ 腎	尿蛋白	試験紙法(機械読み取り) [- ± 1+ 2+ 3+] 試験紙法(目視法) [- ± 1+ 2+ 3+]	
	尿潜血	[- ± 1+ 2+ 3+]	
	血清クレアチニン	可視吸光度法(酵素法)	mg/dl
		その他	mg/dl
		対象者	0. 詳細健診以外で実施 1. 検査結果による血清クレアチニン検査対象者
	実施理由		
	eGFR	ml/min/1.73m ²	
尿沈渣 *	赤血球 白血球 上皮細胞 円柱 その他		
血 液 一 般	ヘマトクリット値	%	
	血色素量(ヘモグロビン値)	g/dl	
	赤血球数	×10 ⁴ /mm ³	
	白血球数	×10 ³ /mm ³	
	血小板数 *	×10 ⁴ /mm ³	
	末梢血液像 *	Baso	% Eosino %
		Stab	% Seg % (又はNeutro %)
Lympho		% Mono % Other %	

指導 区分	項 目	検 査 結 果
心 電 図	心電図	所見
		対象者
胸 部	X線 (間接・直接)	所見
		対象者

病 院 名 称
診療所 所在地
電 話
医師名

*印は、40歳または50歳の方に対する付加健診でのみ実施される検査項目です。

- この通知票は、あなたの健康のための大切な記録ですから、紛失しないようにしてください。
- この次に健診を受けるときは、必ずこの通知票をご持参ください。
- この健診結果は、受診者自身の今後の健診・治療及び保健師等による保健指導(特定保健指導含む)・健康相談を受けるとき並びに特定の個人が識別されることのない方法で統計・調査研究を実施する時に限り使われます。

Ⓜ

健診の種類	1. 一般健診	健康保険被 保険者証の 保険者番号	
	2. 一般健診 及び付加健診		

全国健康保険協会管掌健康保険

生活習慣病予防健診結果通知票
(特定健康診査)

見本

3 / 4

[本人用]

(フリガナ)	生年月日	年	月	日生	健康保険 の記号	事業所名	事業所 所在地	健診年月日
氏名	性別	1. 男	2. 女	年齢	歳	被保険者 の番号		年 月 日

指導 区分	項 目	検 査 結 果
眼 底	眼 底 * (注)	K. W. () S c h e i e (H S) S C O T T () Wong-Mitchell () 改変Davis () 所見
		対象者 0. 詳細健診以外で実施 1. 検査結果による眼底検査対象者
		実施理由
肺 機 能	肺活量 一秒量・一秒率 * C C %	所見
胃 部	X線 (間接・直接)	所見
	内視鏡	所見
腹 部	腹部超音波 *	所見

指導 区分	項 目	検 査 結 果
大 腸	免疫便潜血反応	1日目[- +] 2日目[- +]
	直腸診	所見
乳 房	触診等	所見
	乳房エックス線 (内外斜位・内外斜位及び頭尾)	所見
子 宮	細胞診 (スメア)	1. 特に異常を認めず* 2. 要精密検査
	細胞診 (ベセスダ分類)	01. NILM 02. ASC-US 03. ASC-H 04. LSIL 05. HSIL 06. SCC 07. AGC 08. AIS 09. Adenocarcinoma 10. other
肝 炎	HB s 抗原	
	HCV抗体	1. C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い。 2. C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い。 3. 要HCV核酸増幅検査
	HCV核酸増幅検査	1. C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い。 2. C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い。

*印は、40歳または50歳の方に対する付加健診でのみ実施される検査項目です。
(注)眼底検査は、医師の判断により一般健診において実施される場合があります。

○この通知票は、あなたの健康のための大切な記録ですから、紛失しないようにしてください。
○この次に健診を受けるときは、必ずこの通知票をご持参ください。
○この健診結果は、受診者自身の今後の健診・治療及び保健師等による保健指導(特定保健指導含む)・健康相談を受けるとき
並びに特定の個人が識別されることのない方法で統計・調査研究を実施する時に限り使われます。

病院 名称
診療所 所在地
電 話
医師名

Ⓜ

健診の種類	1. 一般健診	健康保険被 保険者証の 保険者番号	
	2. 一般健診 及び付加健診		

全国健康保険協会管掌健康保険

生活習慣病予防健診結果通知票
(特定健康診査)

見本

4 / 4

[本人用]

	(フリガナ)	生年月日	年	月	日生	健康保険 の記号		事業所名		事業所 所在地		健 診 年 月 日
氏名		性別	1. 男	2. 女	年齢	歳	被保険者 の番号					年 月 日

総合 所見	指導 区分	1. この検査の範囲では異常ありません。 2. わずかに基準範囲をはずれていますが、日常生活に差し支えありません。 3. 日常生活に注意を要し、経過の観察を必要とします。 4. 治療を必要とします。 5. 精密検査を必要とします。 ----- 6. 治療中 (総合所見の指導区分は、6に該当する項目を除いて判定したものです。)
	注意 事項 / 医師 の 判 断	

メタボリックシンドローム判定	
----------------	--

病 院 名 称

診 療 所 所 在 地

電 話

医 師 名

Ⓜ

○この通知票は、あなたの健康のための大切な記録ですから、紛失しないようにしてください。

○この次に健診を受けるときは、必ずこの通知票をご持参ください。

○指導区分が4または5に該当した方は、かかりつけの病院などの医療機関で受診してください。

○この健診結果は、受診者自身の今後の健診・治療及び保健師等による保健指導(特定保健指導含む)・健康相談を受けるとき

並びに特定の個人が識別されることのない方法で統計・調査研究を実施する時に限り使われます。